

社協ワーカーだより

創刊号 平成27年6月

【編集・発行】
高松市社会福祉協議会
TEL 087-811-5666
FAX 087-811-5256



イメージキャラクター
なごみちゃん

今回、社協ワーカーだよりを創刊することになりました。今後、市社協のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が地域の皆さまや関係機関の方々に向けて、地区社協の活動や市社協の事業等について情報発信していきます。

その第1回目は

「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」

についてです。

この「CSW」というのは、地域の福祉課題について解決方法を地域の皆さまと一緒に考え、地域福祉活動がスムーズに進むようにお手伝いする専門職です。昨年NHKで放映された「サイレント・プア」をご覧になられて「CSW」という言葉を耳にされた方も多いと思います。



この2年間、市社協は香川県CSW実践研究会高松ブロックに参画し、年に2回、地域の民生委員さんや事業所さん等とともに、皆さまがお住まいの地域の課題や解決方法等について考えてきました。

参加された地域の方の中には、グループワークの経験がなく初めは戸惑ったという方もいらっしゃいましたが、地元の民生委員さんや介護保険事業所の方たちとともに自分の地域のことについて考え、意見を交わすことができ良かったというご感想をいただくことができました。

今年度からは、エリアを定めて小地域での「地域について考える場」を設けることになりましたので、お気軽に参加してみてください。

市社協の事業の一つに、地域支え合い活動があります。これは地区社協が地域の課題を解決するために、市社協のCSWが参画し、地域住民が主体となって継続的に行う支え合い活動です。

この活動では買物の送迎、高齢者や障害者等の日常生活支援、地域内の社会資源マップ制作等も対象になりますので、ご相談、ご要望等がありましたら、各地区を担当しているCSWもしくは、市社協地域福祉課までご連絡ください。



ワーカーのつぶやき



今回のワーカーだよりの発行にあたって、何をテーマにするか悩みましたが、皆さまに興味・関心を持っていただけそうな「CSW」にしてみました。ただ、この「CSW」を代表に、「ネグレクト」や「アウトリーチ」等、福祉用語はカタカナやアルファベットをよく使うので、分かりにくいですね。福祉用語なのに優しくないなとよく思います。言葉も優しくなって欲しいところです。(K. F)